

令和4年第2回太良町議会
(定例会第1回)

一般質問通告書

太良町議会

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
2. 15	1	待永るい子	1. ふるさと納税について ふるさと納税制度が始まって7年程が経過し、令和3年度は全国33道県で黒字を計上したと聞いております。太良町としても、今後を見据え、創意・工夫を更に深めていく必要があると思われる、このふるさと納税について問う。 (1) 初年度からの寄付金の推移について。 (2) ふるさと納税返礼品のベスト5について。 (3) 今後の展望について。	町 長
			2. 雨天でも遊べる屋根付きの公園について 佐賀県としては、“子育てしたい県”のスローガンを掲げ、町としても出産祝金・入学祝金・卒業祝金を始め、様々な子育て施策がありますが、休日に子供たちを連れて遊べる公園が充分とは言えません。太良町としては新しく公園を作る計画はないとの答弁を何度ももらっているが、子育て中の保護者からは公園が欲しいとの声があがっている。この公園について問う。 (1) 子供たちの公園での遊びについて、どのように考えているのか。 (2) 雨天でも遊べる屋根付きの公園について、どのように考えているのか。 (3) 子育て中の保護者の声をどのように考えているのか。	町 長
			3. 消防団の処遇改善について 最近になって国も消防団のなり手不足を憂慮し、財政支援の拡充を検討しているようだが、町としても、なり手不足、あるいは個々で仕事を持ちながらボランティアとして町を守っている消防団に対し、処遇改善は喫緊の課題だと考える。この消防団の処遇改善について問う。 (1) 太良町消防団に在籍している人数と実動できる人数はそれぞれどれ位か。 (2) 現在、消防団員と支援団員は何歳まで活動できるのか。 (3) 今後、消防団の処遇改善について、どのように考えているのか。	町 長
2. 21	2	竹下 泰信	1. 森林環境税及び森林環境譲与税について 2019年3月(H31)に「森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律」が成立し、これにより森林環境税(R6年度から課税)及び森林環境譲与税(R元年度から譲与)が創設された。 このことにより、森林に関する問題は国単位ではなく、市町村が主体となり管理する「新たな森林管理システム」を構築するとされています。	町 長

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
2. 21	2	竹下 泰信	<p>このようなことから、この税の仕組み、本町の取組状況などについて、以下のとおり質問する。</p> <p>(1) 森林環境税及び森林環境譲与税創設の趣旨（目的）は何か。</p> <p>(2) 森林環境譲与税の譲与額、譲与基準及び使途はどうなっているのか。</p> <p>(3) 森林環境税は、2024年度（R6年度）から個人住民税均等割の枠組みを用いて、国税として1人年額1,000円を市町村が賦課徴収することになっている。具体的にはどのように徴収するのか。</p>	町 長
			<p>2. 九州新幹線西九州ルートの開業に伴う本町の対応について</p> <p>九州新幹線西九州ルートの武雄温泉駅～長崎間の開業については、9月23日に行われることが発表された。</p> <p>これに伴い、JR長崎本線肥前山口～諫早間は上下分離方式に移行する許可（第三種鉄道事業許可）を令和4年1月31日付けで国土交通大臣から受けている。</p> <p>このようなことから、JR利用者の利便性の確保のため、開業に伴う本町の取組状況や今後の取組などについて、以下のとおり質問する。</p> <p>(1) 高校生等JR利用者の利便性確保のため、本町がこれまで行ってきた対応策はどのようなものか。</p> <p>(2) 九州新幹線西九州ルート開業後の長崎本線肥前山口～諫早間の運行形態はどのようになるのか。</p> <p>(3) 一般社団法人佐賀・長崎鉄道管理センターは、どのように運営されるのか。</p>	町 長
2. 21	3	山口 一生	<p>1. 畜産振興について</p> <p>本町における畜産業は一次産業の中でも大きなシェアを占めており、重要な産業である。これからの畜産行政のあり方について問う。</p> <p>(1) 本町における畜産の県内シェアはどれほどか（鳥、豚、牛）。</p> <p>(2) 畜産業の年間税収はどれほどか。</p> <p>(3) 飼料高騰の経営への影響はどれほどで、行政としての支援はあるか。</p> <p>(4) 堆肥の処理にまつわるコストは鳥、豚、牛でどれほどか。</p> <p>(5) 堆肥の年間発生量はどれほどか。</p> <p>(6) 堆肥の町内外利用を促進する方策はないか。他市町での事例は。</p> <p>(7) 農業で使用する化成肥料が高騰しているが、堆肥を活用した有機農業推進は可能か。</p>	町 長

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
2.21	3	山口 一生	2. 5－11歳へのコロナワクチン接種について 5－11歳へのコロナワクチン接種が始まるが、現在の町のワクチンに対する認識を問う。 (1) mRNAワクチンの短期、中期、長期のリスクはどのようなものがあるか。 (2) 本町での使用を予定しているワクチンはどのようなもので、使用期限はいつまでか。 (3) ワクチンの効果は。 (4) ワクチンのリスクについての説明はどのように行っているか。	町 長
			3. 小中学校でのマスク着用について 小中学校でのマスク着用が行われているが、こどもの健全な発達、発育に深刻なリスクが懸念されるため、現状とこれからについて問う。 (1) マスク着用はいつまで要請するのか。 (2) マスク着用による感染予防効果は何を根拠にしているのか。 (3) マスクの長期間着用によるリスクを把握しているか。	教育長
2.22	4	松崎 近	1. 農業行政について 本町における農業の将来の在り方を明確化する必要があると思うが、下記について問う。 (1) 本町に認定農業者は何人いるのか。補助金等はどれくらいか。 (2) 本町の次の規模と割合は。 ①施設型農業 キュウリ、イチゴ等ビニールハウス生産 ②畜産農業 牛・鳥・豚等の飼育 ③土地利用型農業 米・玉葱の生産 ④複合型農業 上記を合わせた農業 (3) 他の自治体では人と農地を有効活用する総合的な政策を実施しているようであるが、本町はどのような政策を実施しているのか。または今後実施する予定か。 (4) ハード面に何か問題点はないか。 (5) 行政はどのようなサポートを実施しているか。	町 長
			2. タララボについて (1) タララボとの契約を中途解約する場合の法的な問題点は何があるか。 (2) 本町にとってメリットが何もないのに、なぜ契約を継続するのか。	町 長

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
2.22	4	松崎 近	3. 新幹線の開業に伴う影響とその改善策について (1) 開業に伴い、経済的にどのような影響があるか。 (2) その影響を低減するため、どのような政策を行なおうとしているか。	町 長
			4. グッズバンクについて SDG s の取り組みとして現状を更に発展させ、本・おもちゃ・学習用品など無償配布するグッズバンクを正式に創設してはどうか。	町 長
2.22	5	江口 孝二	1. 自然災害（大雨）に対する予防保全について 毎年のように大災害が発生し、2年続けて被災した人達は、ふるさとを離れたり、仕事を辞めたりと、人生設計を狂わされた人がたくさんおられます。 太良町も毎年災害に苦しめられています。この災害に対する施策について問う。 (1) 太良町防災マップに記載されている土砂災害などの危険がある場所について、具体的対策はどのように考えているか。 (2) 令和2年に災害を受けた河川、特に多良川の氾濫対策はどのように考えているか。	町 長